



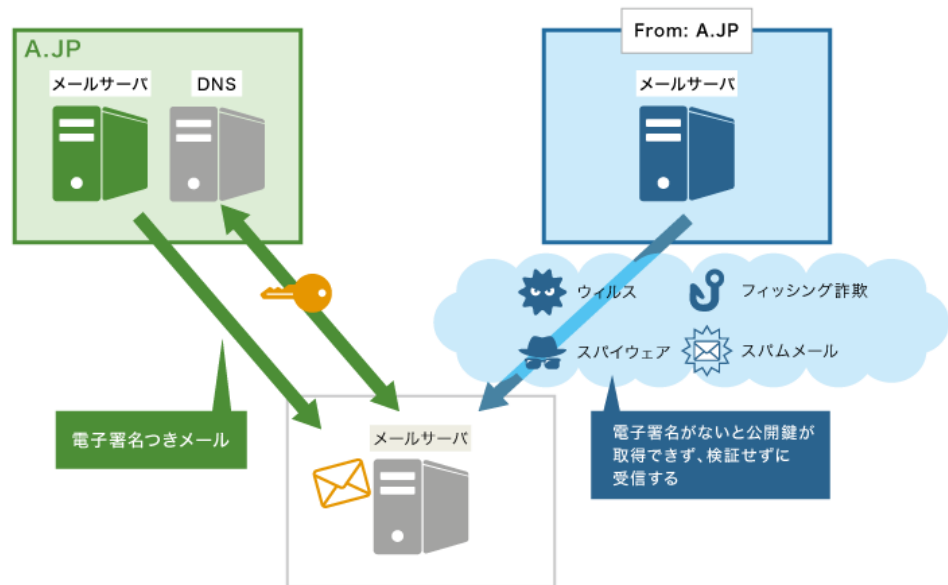
DKIM設定について

DKIMとは？

DKIM (DomainKeys Identified Mail) とは、正しい発行元メールサーバから送信された改ざんされていないメールであると証明する電子署名方式の送信ドメイン認証技術です。効果はメールサービスによりますが、送信メールの信頼度が上がり、迷惑メール扱いされにくくなります。

※DKIMの設定に併せて「SPF」の設定をしていただくことで、よりメールの信頼度が上がり、メールの到達度の向上が見込めます。その為、「SPF」も設定していただくことをお勧めします。

(参考) <https://blastmail.jp/manual/pdf/500/spf.pdf>



DKIMの仕組み

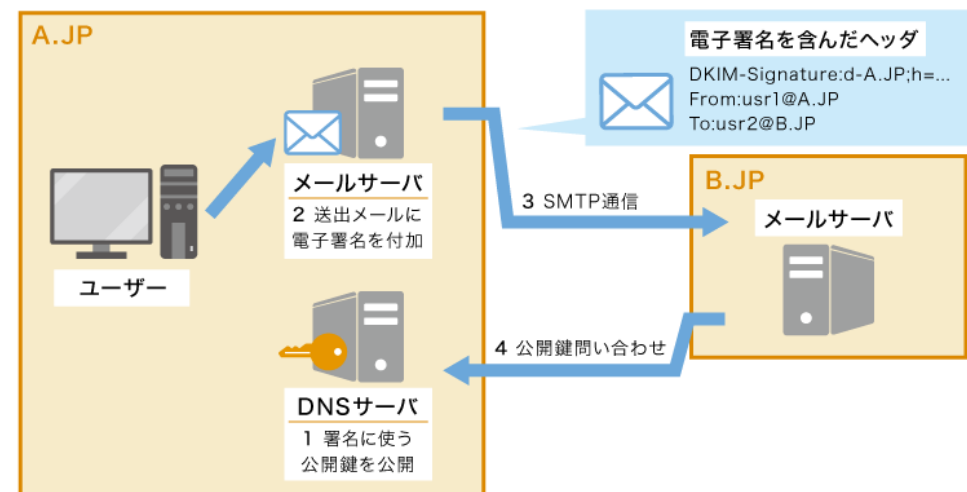
DKIMでの認証は、公開鍵暗号を用いて次のように行われます。

送信者：

あらかじめ、送信者ドメインのDNSに公開鍵を登録しておきます。メールを送信する際に、メール本文と一部のヘッダを元にしたDKIMの電子署名をメールヘッダに付与します。

受信者：

受信したメールにDKIMの電子署名があれば、送信者ドメインのDNSから公開鍵を取得します。取得した公開鍵を使って電子署名が正しいか検証します。



DKIM署名の種類について

・ 第三者署名

※デフォルトではこちらが設定されています。

メール作成者ドメイン（メールヘッダのFromフィールドに書かれているドメイン）とは異なるドメインで署名する方式となります。

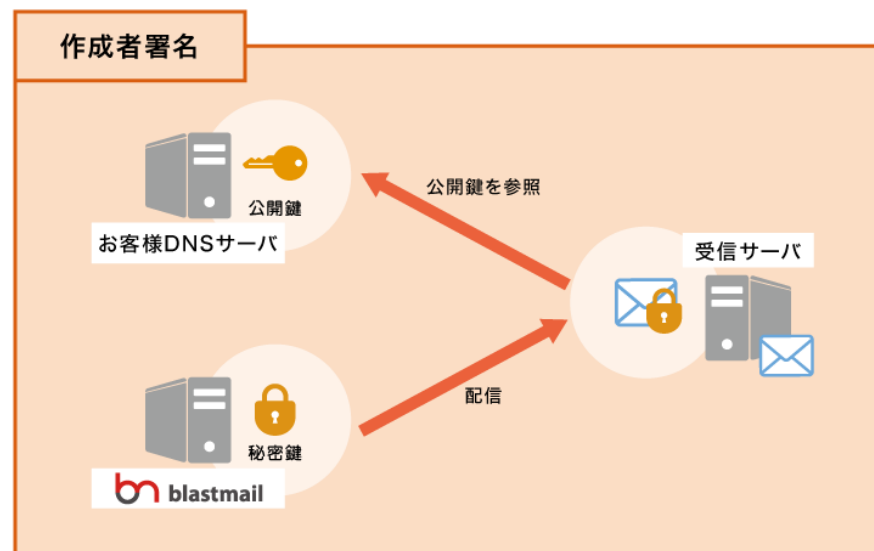
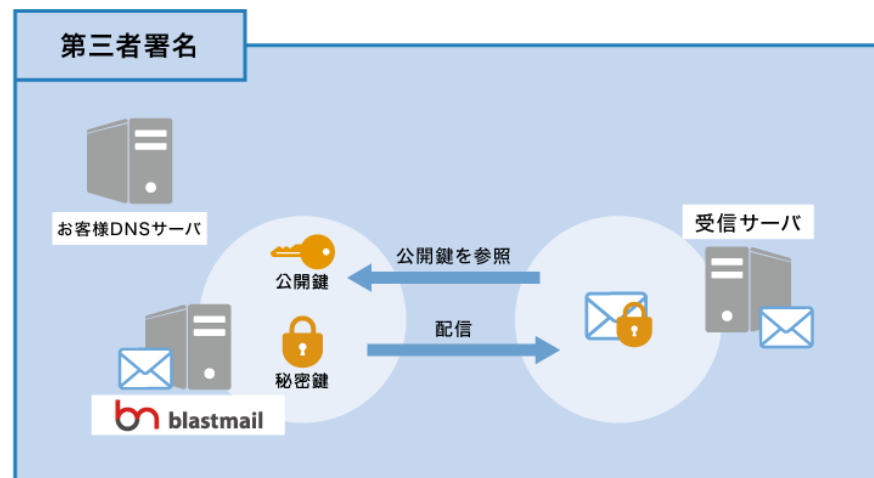
メール送信者のドメインであることは確認できませんが、どのドメイン名のメールサーバから送信されたのかは確認できます。メール配信サービス等を利用した場合、第三者署名となるケースがあります。

・ 作成者署名

メール作成者ドメインで署名する方式となります。

サービスのDKIM作成者署名オプションを利用することで、DKIM作成者署名による配信が可能となります。

なお、DKIM作成者署名による配信を行う場合は、メール作成者ドメインを収容しているDNSサーバに設定が必要となります。（9ページ参照）



DKIM設定の確認

- ①blastmailへログイン
- ②メニュータブの「設定」>「送信元アドレス」をクリック
- ③「DKIMステータス」の項目が現在各アドレスに設定されている設定です。

※送信元アドレスを一件以上登録しないと表示されません。

ステータスについて

・ 第三者署名

送信元アドレスを、第三者署名で設定します。

デフォルトではこちらが選択されています。

・ 作成者署名

送信元アドレスを、作成者署名で設定します。

「作成者署名」をご希望の方は次ページ

「DKIM設定：作成者署名」の設定手順をご覧ください。

表示名	送信元アドレス	DKIMステータス	DKIM設定	10 / 15 件
HTML株式会社	html@sample.com	作成者署名	設定	
テキストメール株式会社	text@sample.com	第三者署名	設定	
DECO株式会社	deco@sample.com	作成者署名	設定	
麗澤株式会社	kison@sample.com	作成者署名	設定	
新橋株式会社	sinbki@sample.com	作成者署名	設定	
regist	regist@sample.com	作成者署名	設定	
cancel	cancel@sample.com	作成者署名	設定	
pre	pre@sample.com	作成者署名	設定	
post	post@sample.com	作成者署名	設定	
aaa	aaa@sample.com	作成者署名	設定	

送信元アドレスの色の表示について

背景が黄色のアドレスは、DKIMの設定後から1年以上経過していることを表しています。一年ごとに鍵は交換することを推奨しているため、この表示になっていたら、鍵の再設定をお勧めします。

DKIM設定：作成者署名の設定手順①

1

①設定したいアドレスのDKIM設定「設定」を押下してください。

DKIM設定画面に遷移します。

DKIMステータス	DKIM設定	10 / 15 件
作成者署名	<u>設定</u>	☰
第三者署名	<u>設定</u>	☰
作成者署名	<u>設定</u>	☰
作成者署名	<u>設定</u>	☰
作成者署名	<u>設定</u>	☰

②「作成者署名」を選択してください。

③セレクトタの設定をしてください。

受信者サーバで公開鍵を取得する際にドメイン名の一部として利用されます。

任意の文字列を設定できます。

異なるセレクトタを指定することで、一つのドメインに対して、複数の公開鍵を運用できます。

例) ・ オフィスの所在地 ("sanfrancisco"、"columbeach"、"reykjavik" など)

・ 署名日 ("january2005"、"february2005" など)

・ 個々のユーザー名

From : テキストメール株式会社<text@sample.com>
このアドレスで利用する作成者署名の設定をしてください。

From署名*	<input checked="" type="radio"/> 第三者署名 <input type="radio"/> 作成者署名
セレクトタ*	<input type="text"/>

2

3

[許容文字]

- ・ 半角英数字
- ・ 半角記号(ハイフン、アンダーバー、ドット)

[エラーになる入力値]

- ・ 未入力
- ・ 上記許容文字以外の文字及び記号
- ・ 101文字以上の文字列
- ・ 先頭もしくは末尾に記号
- ・ 文字間に半角スペースを含む文字列

DKIM設定：作成者署名の設定手順②

④ドメインの設定をしてください。

DKIM対応したいドメインを設定します。

Fromアドレスのドメインの一部または全部で、DNS設定が可能なドメインを入力します。

[必須条件]

- ・半角ドットを必ず含める(先頭末尾を除く)

[許容文字]

- ・半角英数字
- ・半角記号(ハイフン、ドット)

[エラーになる入力値]

- ・未入力
- ・上記許容文字以外の文字及び記号
- ・101文字以上の文字列
- ・先頭もしくは末尾に記号
- ・文字間に半角スペース
- ・半角ドットを含まない文字列

⑤鍵の生成方法を選択してください。

- ・自動生成する
⇒秘密鍵と公開鍵の文字列を作成いたします。
- ・手動生成する
⇒すでに秘密鍵と公開鍵を用意済みの方（他のメールサーバで利用しているなど）はこちらを選択してください。

⑥公開鍵の設定を完了してください。

※設定方法については9ページを参照してください。

⑦送信元アドレス設定を設定してください。

各メールの項目の「変更する」にチェックを入れることで、各メールのfromアドレスを現在設定中のメールアドレスに変更します。

⇒項目の入力が完了したら、「確認」ボタンをクリックすることで、確認画面に遷移します。

ドメイン*

秘密鍵*

自動生成する（秘密鍵と公開鍵のペアが自動で作成されます）
 手動登録する（事前に作成した秘密鍵を入力してください）

```
-----BEGIN PRIVATE KEY-----
MIIEdgIBADANBgkqhkiG9w0BAQEFAASCAmAwggJcAgEAAoGBAMPXPTtN+1bcIEa
EnE4qNBbjFnE1dPw0DjoYHg6xSQJy+OhDOD9v4XtXOEEFCn00tcbQYfWps47h4
EcZtsXFvKMitRWHW8gaYotwaZ7RTIHzC/jMk+HEj57IbaSmoEvaRjza54XR3H5
we9gt0OKzfnMp31+25aoozGtyQf9AgMBAACGyAOA887+T6tXqbZ6Ns9AwMbit7
GRz8R9V+3RJaSEpnY9QVfCcByubz3Kky76mhAUGbt6vNaZtADH7XarBK9PqntW6i
VpdBsvmpf4mD8GRzGgfzSj+5cJREE/I3MIBU/7cqOkie4pT3KREVsOmiyGSTUsL2
gCCeYZ7TT/buyIyteQJBAOX8o7fskypIGSB1sPNJY3pgU/x0v4Vv1S2GkLhqojM7
++451c3RIC+PuXa509Bvhnek3BdTghtk2LhCEmpwXmsCQQUAAAYeYy9IjrdXt3P
TvvG/Pw0pvYDkVJE0Mvt1MJ5tu4v9w0JReIM1EgRiRmib+2VDD6eH42pXglwv4MS
P/03AkeEAxnx+dTrM8in9XO8rC6dHJUUmAdF4Q+XpniKTPJtnpNZNdcj/koZEMDtdW
dL1XSMQWwnNj8vgWNY4Gg/CAWHF77QJaf8c6WIHXCW5X8xt9JmWmhidWA0yWI7
ciUXRFjHt34DImE9syENWB2OoM527frjLJ5SocQFw2bLazHuae9QJAF6XTQrE
DadCDmiMQgn/XwoQ9oMJR/xhgkrFmGStWd28YIBnwmGMj1qh+b6SLd9/0IkQoGveL
kBgj3CI1nmqZw==
-----END PRIVATE KEY-----
```

公開鍵

公開鍵はDNSに登録していただく必要があります。
公開鍵の登録方法については[マニュアル](#)をご覧ください。

送信元アドレス設定

送信元アドレスを現在設定中のアドレスに変更するには、下記のチェックボックスにチェックしてください。

登録確認メール：(kison@sample.com)
 変更する

登録解除メール：(sinnki@sample.com)
 変更する

仮登録メール：(kison@sample.com)
 変更する

本登録メール：(post@sample.com)
 変更する

確認

4

5

6

7

DKIM設定：作成者署名の設定手順③

⑧登録する設定内容を確認する

各項目の内容が正しいか確認してください。もし、修正を行う場合は「修正」ボタンを押してください。前の画面に戻って各項目の修正が行えます。

⇒内容が正しければ「登録」ボタンを押すことでDKIM設定を登録し完了いたします。

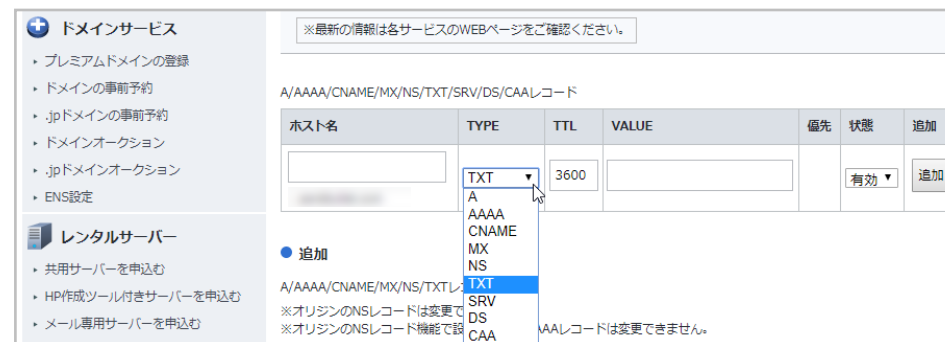
項目設計	グループ設定	送信元アドレス	登録解除
From : HTML株式会社<html@sample.com> 下記の内容でよろしければ登録ボタンを押してください。			
From署名	作成者署名		
セレクタ	html.selector		
ドメイン	html.domain		
FQDN	html.selector_domainkey.html.domain		
最終更新日	2018/12/25		
秘密鍵	<pre>-----BEGIN PRIVATE KEY----- MIIEcAIBADANBgkqhkiG9w0BAQEFAASCAmIwggJeAgEAAoGBAMk8QX4kIf6eBotL /IS7TEt9On4Yye66w3EvnMOVTYxA4SOYKq6rP17XupB++uvo8vL/nrVIP+bOsec p8mhNYev1jimhDO94r5dpyndsJCRrTBzuOJZkur+g0i4WjkE910/SNbf/IT4bm5J wgEUUwMCux5ALyNInM30dNWfbdQNagMBAACGyEApwLKPb2zGuEd/0eukJ6loFur UXHTTb1U7UAds85UsMF1xwMggeSACH9MSBYKu/XWwHFQ7NvAua6UWbf1y65gvT x+58zKOYLqDwoM0LpxJ+HL9QT3ctXcoMx392FnhBr3LW2kMDJzDWeOg7af0Nr+ A8OojDRm940PHC10IKUCQQDqyDsprqX8e1AsGeey/BG1rACXapuWT46Kv35p9UgGd 9IMFdW5OTcV8OK18KUPvYYTZ+Wr3fHbdSGM5kJ6wabXAkeA22vodP6Be83X/A8u dJS5x1NM5tgyqunXv97nOP++kPqIGmdXuqW1PXlyH9qu/8DX8dRfjXkvBXUreZO SmkTuwJAO2zq7KX0BWV0IVv84uxv9FYE3vi6AfaCtDDG1RU3YVbz8F9zPg7XLH L15e91j38r9fH7Ozg6jq1IeyX1yiQJBAMmQ+15eXjyJABYBjB/a0D8XetGlUGZI ApaqJebuqJWkcFsx0BpeF3x25yzz82RulvGEIfHVQIQ/2bxWKR0yifkCQQCsmXCL hfYTD549offXfYRsv9OL+YjWgxAnqMleZtlo3/7gkcnx8P1SyonGNMkntjRVgBAf W9L/3OmXvtGadyPO -----END PRIVATE KEY-----</pre>		
公開鍵	公開鍵はDNSに登録していただく必要があります。 公開鍵の登録方法についてはマニュアルをご覧ください。		
送信元アドレス設定			
<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="修正"/>			

DKIM設定：公開鍵の設定方法(例)

お名前.comでの設定方法

- ①お名前.comのサイトへログイン
- ②メニュータブの「ドメイン設定」をクリック
- ③左メニューの【ネームサーバーの設定】グループの「DNS関連機能の設定」をクリック
- ④【DNSレコード設定を利用する】の「設定する」ボタンをクリック
- ⑤右図のように表示されますので、項目にて、「ホスト名」は“★★セレクト★★._domainkey”を入力。「TYPE」は”TXT”を選択。「VALUE」は”v=DKIM1; k=rsa; p=★★公開鍵★★”を入力して、追加をクリック
- ⑥[確認画面へ進む]をクリックし、[設定する]で確定（保存）

- ※設定後、反映完了まで最大72時間程度かかる場合がございます。
- ※設定方法が変更される場合がございます。



※最新の情報は各サービスのWEBページをご確認ください。

A/AAAA/CNAME/MX/NS/TXT/SRV/DS/CAAレコード

ホスト名	TYPE	TTL	VALUE	優先	状態	追加
	TXT	3600	v=DKIM1; k=rsa; p=★★公開鍵★★		有効	追加

● 追加

A/AAAA/CNAME/MX/NS/TXT/SRV/DS/CAAレコード

※オリジンのNSレコードは変更できません。
※オリジンのNSレコード機能で設定できません。

参考

https://www.dkim.jp/dkim-jp/wp-content/uploads/2011/11/draft-ietf-dkim-rfc4871bis-02.ja_1.html#selectors

<https://www.dkim.jp/dkim-jp/about-dkim/>

<http://www.infomania.co.jp/techinfo/domainkeys.html>

<http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/0602/16/news114.html>